

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般

マスタープラン： 3つの挑戦
低炭素

施策番号： 2-6 . 5-2 .

局・課名： 建設局・公園緑地整備課

事業名	里山みどりの保全事業	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					4,881	6,782
【目的】 「堺市緑の保全と創出に関する条例」の基本理念に基づき将来の世代に貴重な緑が継承されるように市民、事業者との協働による環境共生のまちづくりを推進するため、クールダムである南部丘陵の緑地の保全に取組むとともに、保存樹木の指定や保存のために必要な支援することを目的とする。 【内容】 南部丘陵の緑地保全施策に係る具体事業を実施する。 ○緑地の確保 特別緑地保全地区指定後の買入れ請求への対応。(測量費、鑑定費) 保全緑地の指定を進めるとともに、指定した地権者に対して緑地の継続保有支援を行っていく。(保全協力金、看板設置、土地調査、ゴミ処分) ○緑地の質の向上 市民・事業者・行政がそれぞれの役割と責任のもと緑地保全への参画を推進し、里地里山の再生を図っていく。(管理道整備) ○南部丘陵の保全プロモーションの実施 南部丘陵の自然豊かな緑地がもつ価値や魅力を継続的に発信し、保全の必要性を普及啓発する。また、南部丘陵の里山を再生し、潜在する資源を利用・活用した保全活動の情報発信を行う。(協働推進、普及啓発) ○敷地外緑地の維持管理 H27年度に協定締結した敷地外緑地に加えて、新たに締結した敷地外緑地に関して初期整備を行うとともに、継続的な維持管理を行う。(敷地外緑地の維持管理等、積立金) ○保存樹木支援業務 保存樹木の指定及び保存を目的とした樹木の診断等の支援を行う。 【今年度要求のポイント】 「堺市緑の政策審議会」の答申を受け、保全優先地区内の「特別緑地保全地区」における買入れ請求に対応する。また、市民・事業者との協働による南部丘陵における緑地保全を推進すべく、H27年度に始動した「堺の森再生」プロジェクトを着実に推進していく。 H27年度から保全緑地の指定が行われたことに伴い、その緑地を継続的に維持管理し、質を高めるために利活用することに要する費用を計上している。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		R2 ~ R12	4,000			
	主な要求内容			(単位:千円)		
	項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
	保全緑地維持管理等の支援	1,355	1,355	保全奨励金、看板設置、土地調査		
	利活用等の促進	150	150	原材料費、消耗品費		
	南部丘陵緑地保全プロモーション業務等	2,000	2,000	プロモーションの実施等普及啓発		
	敷地外緑地の維持管理	183	183	維持管理費		
	緑の保全基金積立金	2,800	3,800	敷地外緑地負担金、寄附金等		
	保存樹木支援業務	294	294	樹木診断等		
特別緑地保全地区関連業務		9,010	測量、鑑定費等			
合計	6,782	16,792				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～元年度)】		【2年度】		【今後予定(3年度～)】		
<ul style="list-style-type: none"> ・審議会の答申 ・プロモーションに着手 ・具体の緑地保全事業に着手 		<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全事業を継続実施 ・プロモーションの継続実施 ・良好な保存樹木等の維持管理の支援 		<ul style="list-style-type: none"> ・緑地保全事業を継続実施 ・プロモーションの継続実施 ・良好な保存樹木等の維持管理の支援 		
その他 特記事項						
関連事業:						